

# 更新後

記者席配付資料  
令和4年10月31日  
文化スポーツ部  
文化スポーツ企画室  
文化振興課

## 令和4年度「岩手県文化スポーツ表彰」及び 令和4年度「いわて暮らしの文化特別知事表彰」受賞者の決定について

岩手県文化スポーツ表彰は、文化及びスポーツの振興に顕著な功績のあった個人又は団体を表彰するものです。

また、いわて暮らしの文化特別知事表彰は、県民の日常生活に密着した文化的・芸術的な活動を通じ、本県の文化の創造に顕著な功績のあった個人又は団体を表彰するものです。

令和4年度の受賞者を下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

### 1 岩手県文化スポーツ表彰受賞者 ※年齢及び役職は、令和4年11月10日現在。

#### (1) 文化分野（個人1名、1団体）

- ① むらまつ れいこ  
村松 玲子 (64) 岩手県立不来方高等学校 音楽部顧問
- ② いわてけんりつつもりおかだいしこうとうがっこう おんがくぶ  
岩手県立盛岡第四高等学校 音楽部

#### (2) スポーツ分野（個人10名）

- ① あべ かずお  
阿部 和生 (70) 岩手県バレーボール協会 元副会長
- ② あべ なみこ  
阿部 なみ子 (74) 岩手県バウンドテニス協会
- ③ おいかわ ただし  
及川 忠 (79) 奥州市剣道協会 元会長
- ④ おいかわ てるひさ  
及川 暉久 (80) 金ヶ崎町ソフトボール協会 会長
- ⑤ おの ゆたか  
小野 豊 (73) 岩手県卓球協会 会長
- ⑥ おやま かつとし  
小山 勝稔 (66) 岩手県山岳・スポーツクライミング協会 副会長
- ⑦ さかもと のぼる  
坂本 昇 (72) 岩泉町体育協会 元理事長
- ⑧ さとう げん  
佐藤 元 (66) 岩手県ボート協会 理事
- ⑨ とば ひさゆき  
戸羽 久之 (77) 岩手県弓道連盟 会長

⑩ 藤井 忠男 (85) 一関市陸上競技協会 副会長

**2 いわて暮らしの文化特別知事表彰受賞者** ※年齢及び役職は、令和4年11月10日現在。  
(個人2名、1団体)

① 雫石郷土芸能伝承活動 細川会

② 照井 顕 (75) ジャズ喫茶「開運橋のジョニー」 経営者

③ 齋藤 純 (65) 作家／「街もりおか」編集長／

岩手町立石神の丘美術館 芸術監督

**3 表彰式**

- (1) 日時 令和4年11月10日(木) 10時30分～12時00分
- (2) 場所 サンセール盛岡 3階 大ホール(盛岡市志家町1-10)
- (3) 来賓 県議会議長、いわて暮らしの文化特別知事表彰選考委員会委員長
- (4) 主催者 知事、文化スポーツ部長、文化スポーツ部副部長、  
文化スポーツ部文化振興課総括課長、  
文化スポーツ部スポーツ振興課総括課長

【担当：管理課長 佐藤(内線6297)、主任主査 高橋(内線6298)】

**受賞者一覧** ※年齢及び役職は、令和4年11月10日現在。

1 文化スポーツ表彰

(1) 文化分野（個人1名、1団体）

氏名・年齢	役職	功績の内容
<p>むらまつ れいこ  <b>村松 玲子</b>                      (64)</p>	<p>岩手県立不來方高等学校                      音楽部顧問</p>	<p><b>【指導した団体の活動実績】</b>                      岩手県立不來方高等学校音楽部</p> <p>全日本合唱コンクール全国大会                      金賞 22回                      (H7～12、H14、H17、H20～R1、R3～4)                      ※うち文部科学大臣賞 8回                      (H8、H10～11、H25、H27～29、R4)                      銀賞 5回(H6、H13、H15～16、H19)                      銅賞 1回(H3)</p>
<p>もりおか  <b>岩手県立盛岡</b>                      だいし  <b>第四高等学校</b>                      音楽部</p>		<p><b>【受賞歴】</b>                      H26 全日本合唱コンクール全国大会銀賞（女声）                      H27 全日本合唱コンクール全国大会銅賞（混声）                      H28 全日本合唱コンクール全国大会銅賞（女声）                      H29 全日本合唱コンクール全国大会銀賞（混声）                      H30 全日本合唱コンクール全国大会金賞（混声）                      R1 全日本合唱コンクール全国大会金賞（混声）                      全日本合唱コンクール全国大会銀賞（女声）                      R3 全日本合唱コンクール全国大会金賞・                      文部科学大臣賞（女声）                      第74回岩手日報文化賞奨励賞                      R4 全日本合唱コンクール全国大会金賞（混声）</p>

(2) スポーツ分野（個人10名）

氏名・年齢	役職等	功績の内容
あべ かずお 阿部 和生 (70)	岩手県バレーボール協会 元副会長	多年にわたり協会の要職を歴任し発展に尽力するとともに、本県バレーボール競技の普及振興に大きく貢献した。
あべ なみこ 阿部 なみ子 (74)	岩手県バウンドテニス協会	【競技成績（バウンドテニス）】 (団体) H22 全日本バウンドテニス選手権大会 シニア女子ダブルス 準優勝 H23 全日本バウンドテニス選手権大会 シニア女子ダブルス 優勝 (個人) H24 全日本バウンドテニス選手権大会 シニア女子シングル 準優勝 H25 全日本バウンドテニス選手権大会 シニア女子シングル 優勝 H26 全日本バウンドテニス選手権大会 シニア女子シングル ベスト8 H29 全日本バウンドテニス選手権大会 シニア女子シングル 3位 H30 全日本バウンドテニス選手権大会 シニア女子シングル 優勝
おいかわ ただし 及川 忠 (79)	奥州市剣道協会 元会長	多年にわたり地域におけるスポーツ団体の要職を歴任し発展に尽力するとともに、地域における剣道の振興に大きく貢献した。
おいかわ てるひさ 及川 暉久 (80)	金ケ崎町ソフトボール協会 会長	多年にわたり地域におけるスポーツ団体の要職を歴任し発展に尽力するとともに、地域におけるソフトボール競技の振興に大きく貢献した。
おの ゆたか 小野 豊 (73)	岩手県卓球協会 会長	多年にわたり協会の要職を歴任し発展に尽力するとともに、本県卓球競技の普及振興に大きく貢献した。
おやま かつとし 小山 勝稔 (66)	岩手県山岳・スポーツクライミング協会 副会長	多年にわたり協会の要職を歴任し発展に尽力するとともに、本県山岳及びスポーツクライミング競技の普及振興に大きく貢献した。
さかもと のぼる 坂本 昇 (72)	岩泉町体育協会 元理事長	多年にわたり地域におけるスポーツ団体の要職を歴任し発展に尽力するとともに、地域におけるスポーツの振興に大きく貢献した。
さとう げん 佐藤 元 (66)	岩手県ボート協会 理事	多年にわたり協会の要職を歴任し発展に尽力するとともに、本県ボート競技の普及振興に大きく貢献した。
とば ひさゆき 戸羽 久之 (77)	岩手県弓道連盟 会長	多年にわたり協会の要職を歴任し発展に尽力するとともに、本県弓道の普及振興に大きく貢献した。
ふじい ただお 藤井 忠男 (85)	一関市陸上競技協会 副会長	多年にわたり地域におけるスポーツ団体の要職を歴任し発展に尽力するとともに、地域における陸上競技の振興に大きく貢献した。

2 いわて暮らしの文化特別知事表彰（個人2名、1団体）

氏名・年齢	役職等	功績の内容
<p>雫石郷土芸能 伝承活動</p> <p>ほそかわかい 細川会</p>		<p>40年を超える長きにわたる郷土芸能の保存・伝承活動を通じて、子どもの育成に尽力するとともに、郷土芸能を基にした創作民謡民舞の制作に積極的に取り組み、「チャグチャグ馬コ」や「さんさ田植えくずし」が全国的に高い評価を得ているほか、国内外に岩手県の魅力を広く発信するなど、本県の文化芸術振興に多大な貢献をした。</p>
<p>てるい けん 照井 顕 (75)</p>	<p>ジャズ喫茶 「開運橋のジョニー」 経営者</p>	<p>昭和50年に陸前高田市に“日本で唯一の和ジャズ専門店”として「ジャズ喫茶ジョニー」を開店し、世界的ジャズピアニストの<sup>あきよしとしこ</sup>穂吉敏子の招聘を始め、ライブ興行を積極的に展開した。</p> <p>平成13年には盛岡市内で新たに「開運橋ジョニー」を開店し、内陸部においてもジャズ喫茶文化の発展に寄与した。また、盛岡バスセンター内に開設した<sup>あきよしとしこ</sup>「穂吉敏子ジャズミュージアム」にあっては、運営NPO法人理事長を務めるなど、岩手県においてジャズ文化にふれられる「場」の提供に貢献している。</p>
<p>さいとう じゅん 斎藤 純 (65)</p>	<p>作家 街もりおか（編集長） 岩手町立石神の丘美術館（芸術監督）</p>	<p>職業作家として多数の作品を発表する一方、創刊から50年を超えるタウン誌「街もりおか」の編集長を平成20年から14年以上務め、盛岡市の文化情報の発信・発展に大きく寄与するとともに、平成21年からは、石神の丘美術館の芸術監督としても活動を行い、岩手県の文芸、芸術文化の発展に大きく貢献している。</p>